

## 後期基本計画 令和 3年度 政策方針評価書

政 策：03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

担当部長職・氏名	経済産業担当部長 木下 昇三
----------	----------------

1. 政策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

	目指す姿は「競争力・市場性のある産業と、安定した雇用・定住・後継者育成が循環的に発展するまち」です。各産業分野と労働力が、また滝沢市の特性や地域資源を活用しながら、交流人口、異業種連携、付加価値などによりバランスよく発展するとともに、市民や地域が潤っている状況です。	
--	---	--

(2) 政策目標値の達成状況

No	政策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 自分の仕事に満足している人の割合 単位 %	55.1	57 53.4	58 52.3	60 54.5	61 -	61 -	D △10.2
2	幸福 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じる人の割合 単位 %	36.3	40 36.6	43 36.3	47 34.7	50 -	50 -	D △11.7
	単位							

(3) 政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No	基本施策名 基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 03010000 地域の潤いにつながる観光資源の発信 滝沢市の地場産品をよく買っている人の割合 単位 %	41.9	43.9 48.7	46 48.9	48 44.9	50 -	50 -	C 37.0
2	幸福 03010000 地域の潤いにつながる観光資源の発信 滝沢市に愛着がある人の割合 単位 %	74.6	76 69.1	77 68.1	78 71.2	80 -	80 -	D △63.0
3	暮らし 03020000 ICT関連企業集積と産学官連携の推進 法人事業所数 単位 所以上	956	956 967	956 989	956 999	956 -	956 -	D 0.0
4	幸福 03020000 ICT関連企業集積と産学官連携の推進 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	36.3	39 36.6	43 36.3	46 34.7	50 -	50 -	D △11.7
5	暮らし 03030000 農林業の振興と担い手の支援 農業後継者（販売農家）の有無の割合 単位 %以上	58.6	58.6 58.6	58.6 37.6	58.6 37.6	58.6 -	58.6 -	D 0.0
6	幸福 03030000 農林業の振興と担い手の支援 身に着けた知識や技術を仕事や趣味の場で生かせる機会があると感じる人の割合 単位 %	36.3	39 36.6	43 36.3	46 34.7	50 -	50 -	D △11.7

## 後期基本計画 令和 3年度 政策方針評価書

政 策：03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

担当部長職・氏名	経済産業担当部長 木下 昇三
----------	----------------

## 2. 政策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源の発信については、観光協会と連携し滝沢市観光協会のホームページ、SNS等を更新し各種情報発信を実施しました。また、観光物産についても地域おこし協力隊員による物産販売を行うとともにPR動画等により情報発信を行いました。</li> <li>・滝沢市IPUイノベーションセンターに新たに1社に結びつけました。また、学生のアイデア創出イベントを実施し、学生と企業との連携機会を創出しました。</li> <li>・滝沢市産業振興条例に基づき関係機関が一体となった取組を進めるため産業振興会議を3回実施しました。</li> <li>・農業者の担い手育成のため人・農地プランを基本とし、農地集積を進めました。また、岩洞水路の改修等基盤整備及び相の沢牧野等による畜産振興を実施しました。さらには、森林環境譲与税を活用した意向調査を実施するとともに、産直・給食供給組合による学校給食への供給など地産地消を推進しました。</li> </ul>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT等を利用した観光情報の発信と交流人口の拡大</li> <li>・産業振興条例に基づく展開と地域ICTクラブの創設</li> <li>・農業の担い手育成、森林環境譲与税の活用、産直との連携による地産地消及び生産拡大</li> </ul> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滝沢市観光協会、滝沢市交流拠点複合施設の指定管理者等と連携しホームページ等を活用した情報発信を実施しました。</li> <li>・産業振興条例推進のため産業振興会議を3回開催するとともに若者をターゲットとした人材育成事業を実施しました。</li> <li>・人・農地プランを基本とし地域との話し合いにより農地集積を進めました。また、森林環境譲与税を活用した森林所有者への意向調査実施するとともに、産直との連携による地産地消の推進や生産拡大への取組を進めました。</li> </ul>	

## 3. 政策の実現に向けて令和 3年度実施後での変化（外部環境・内部環境）を認識する

B	取組みの一部見直しが必要
<p>新型コロナウイルス感染症の影響が長引いておりイベント等の中止や飲食店等の客数の減少さらには旅行客の減少等が市内企業にも大きな影響を与えています。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の暮らしや価値観にも大きな影響があり、新しい生活様式が生まれ対応が求められています。</p> <p>そのような中、必要なイベント等について感染対策をしっかりと進めることで地域の活性化を取り戻すことが必要です。一方で、新しい価値観の中で生まれた新しい生活様式への対応も求められ、特にもICT技術を活用した技術の転換や働き方も求められデジタル化への対応も求められます。さらには、今後も新型コロナウイルス感染症の影響や感染症から派生する様々な課題が今後も考えられることから農業者、企業等と情報交換を引き続き行い、支援等の対応も求められます。</p>	

## 4. 政策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症について感染対策を行うことで進めることができること、市民の暮らしや価値観に大きな影響を与えたことなどニューノーマル時代への対応をしっかりと進めると同時に農家や企業への支援を引き続き検討する必要があります。</li> </ul> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニューノーマル時代を踏まえた観光、物産の方向性を示す計画の策定</li> <li>・IPUイノベーションセンター今後を見据えた土地及びICT等の人材の確保と育成</li> <li>・人・農地プランの実践。森林環境譲与税を活用した民有林の整備と普及策の検討。農業の担い手及び新規就農者の確保。</li> </ul>	

